















みんなが安心してくらせる《明るいまち》に

冢族が町内の皆さんに大 とが多かったです。その間、 No.55 桂木3・4丁目町内会

赴任で家を留守にするこ住んでいますが、私は単身 られなかったので、《隣近 者の安否確認を行いまし の役員が1人ぐらしの高齢 身にしみて感じましたね。 所の助け合い》の大切さを 桂木には昭和58年から 停電のせいで情報が得 福祉部

て一緒に走った役員は、 ら、役員みんなで汗を流し ながら7年かけて用意しま などの限られた収入源か がえのない仲間です。 平成27年に町内会館を建 1つの目標に向かっ 集団資源回収 資金は、寄

加するようになりました。 年後に町内会の活動に参

LOVE MY します

い喜びを感じますね。

んなが安心してくらせこれからも町内に住む

《明るいまち》に向け、

んでいきたいと思います。

遊んでいると、この上な子連れの方が楽しそうに手で整備した公園で、親く見えます。自分たちの

私の家からは公園が



ŧ れま

作文を書いてくれた たけだ なごみ 武田 和花 さん